

きずな



コスモス兄弟モスくん

～人と人とのつながりをもとめて～

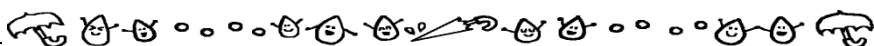
コミュニティ・スクールコーナーを設置しました。



小学校職員室前に、コミュニティ・スクールコーナーを設置し、コミュニティ・スクールを子ども達にも見える化しました。この地域のいいところやこの地域でやってみたい事、葛野について知っている事や将来の夢を付箋に記入して掲示してもらっています。付箋が増えてきましたので来月号でお知らせします。

そして、コミュニティ・スクールだより“きずな”に載せるイラストも募集したところ、多くのイラストが集まりました。これも順番に掲載していきます。今回は、ペンネーム『おちゃきさん』の、コスモス兄弟『コスちゃんとモスくん』を掲載しました。発想豊かでいいですね。地域の皆さまも、葛野について知っている事や、これは子ども達に知っておいてほしいと思われた事がございましたら、運営協議会委員にお知らせください。

運営協議会委員より一言あいさつ



土倉善隆

人生は想定外の連続であり、中々思うようには行きません。だからこそ、小さい時からたくさんの経験を積んで失敗から学ぶことが大事な事だと思います。

中村美穂

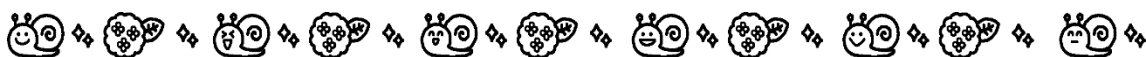
地域学校協働活動推進員として子ども達、地域の皆さま、先生方と楽しく活動しています。これからも皆さまと共にこの地域を増々盛り上げ、明るく心豊かで過ごしたく思っています。



長井博史

西小学校コミュニティ・スクールがスタートし、4年目を迎えました。日々の見守りパトロールをはじめ、「たんばふるさと学」での学習支援、「読み聞かせ隊」や「園芸サポーター」等、保護者、地域の皆様には、日頃から西小学校の教育活動にご理解とご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。新型コロナウイルスの影響で学校の日常も一変しましたが、西っ子は、「しなやかに たくましく」日々生活していますので、引き続き、保護者や地域の皆さまの温かいご理解とご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

～お知らせ～



6月7日に予定しておりました西小読み聞かせ隊によります絵本読み聞かせは、緊急事態宣言発令中のため中止しました。次回は7月5日(月)に大西毅正さん、高坂さち代さん、深田由紀さんにお世話になります。



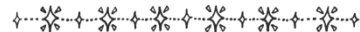
コスモス兄弟コスちゃん

『おはようございます』の一言で葛野の朝は元気いっぱいです！

地域の皆さん、ウォーキングパトロール隊の皆さん、お巡りさん、更生保護女性会の皆さん、PTA に教職員の皆さんに見守られ、子ども達は登校しています。朝からお互い笑顔になります。



～ウォーキングパトロール隊よりお知らせ～



更生保護女性会の皆さん

ウォーキングパトロール隊でお世話になっておりました荻野新一郎さんですが、数年前に交通事故に遭われました。道路に立っているときに車が突進してきたのです。その事故で肩を痛めてしまわれました。子ども達にそんな事故が起こらないようにという思いから、ウォーキングパトロール隊に入ってください、お世話になっていましたが、やはり肩の具合が悪くなくて子ども達と一緒に歩くのが困難になりました。今後はまた、違う形で子ども達を見守っていただきます。荻野さんの気持ちを大事にしていきます。ありがとうございました

「たんばふるさと学」もち米田植えを体験しました たんばふるさと学「西」のねらい

(1)地域の教育資源の持つ価値観や先人の偉大さを学ぶ学習活動を通して、ふるさと意識とふるさとへの愛着と誇り(郷土愛)を育て、ふるさとに関わろうとする意識と態度の醸成を図る。(2)地域の人から直接体験談を聞き、体験的な活動を通して、豊かな人間性や社会性を育み、生き方の基礎作りを行う。(3)ふるさとの美しい自然に触れたり、かかわる人の熱意や思いに触れたりすることを通して、素直に感動する心や他者を思いやる心情など、豊かな心を育む。(4)地域課題を解決する学習活動を通して、学ぶ喜びや達成感を味わい、学習意欲の向上を図るとともに、主体的に学ぶ姿勢を育む。



「元気村かどの」の皆さんと JA の皆さん

3年生がもち米の田植え体験をしました。田んぼ(上新庄の待場明雄さんにお世話いただいています)に入り、自分の手で植え、昔を感じながら、お米ができる事の喜びや、大変さを学びました。始めは、「ぐにゃぐにゃしてうごけない!」とおそろおそろ田んぼに入りましたが、「かかとかから足をぬいたら動けるよ!」と声をかけていただき、うまく植えることができました。

担任の山中先生も子ども達を見ながら、一緒に田んぼに入り、体験されました。「みんなで田んぼに入って植えることができ、みんなで助け合って植えることができたのが素晴らしい!」と言われていました。「元気村かどの」の皆さん、JAの皆さんには田んぼからあがって溝で足を洗うところまで見守っていただきました。「10月の収穫まで様々な変化をして成長するのを見てほしい」と言われていました。小学校に戻る道中は、「田んぼに初めて入って、力を使ってお腹が空いた～!もうすぐ給食～!」と楽しそうでした。この地域でしかできない、貴重な体験でした。農作物に対する愛情、育てた農作物を食べてすくすく成長してほしいという皆さんの愛情を感じた時間でした。

今月は5年生も古代米の田植えをします。

また、子ども達に感想を聞いてみてください。

